

中学歴史 ヨーロッパ近代（解答）

レベル1（要点チェック）

1. 市民革命

17～18世紀のイギリスやフランスでは、国王が強い権力をもつ(1 **絶対王政**)がしかれていた。支配される側の「市民」たちが、自由や平等などの権利をもとめて(2 **市民革命**)を起こした。

17世紀半ば、イギリスで議会を尊重しない国王に反抗し、(3 **ピューリタン革命**)が起こり、議会の**クロムウェル**らが国王を処刑した。その後、1688－89年の(4 **名誉革命**)で新たな国王を迎え、(5 **権利の章典**)を定めて、国王は議会の同意なしに法律を停止できないとした。国王ら権力者は憲法に従い、議会が法律を定める仕組み（立憲君主制と議会政治）が始まった。

1775年イギリスの植民地だった(6 **アメリカ**)で、**ワシントン**らを中心に(7 **独立戦争**)を起こした。1776年(8 **独立宣言**)で「人間はみな平等につくられている」と記し、国王や貴族のいない政治を始めた。7の戦争に勝利し、合衆国憲法を制定し、ワシントンは初代(9 **大統領**)になった。

1789年7に影響されて、(10 **フランス革命**)が起こり、革命を指示する人々によって王政が倒された。その際、(11 **人権宣言**)が発表され、「人は生まれながらにして自由で平等」とした。ヨーロッパの国々との戦争に勝利した(12 **ナポレオン**)が皇帝となり、10の精神がヨーロッパじゅうに広まった。

17～18世紀に革命を後押しした、人間の自由と平等を主張する考えを(13 **啓蒙思想**)という。

(14 ロック) イギリス	国民には、国民の権利を守らない国家に抵抗する権利がある。
(15 モンテスキュー) フランス	国の権力を三つに分けて、国民の権利と自由を守る。
(16 ルソー) フランス	国民こそが主権者で、政治の最終決定権をもっている。

名誉革命、アメリカ、ナポレオン、モンテスキュー、市民革命、権利の章典、大統領、ルソー、ピューリタン革命、フランス革命、人権宣言、ロック、啓蒙思想（けいもう）、絶対王政、独立宣言、

確認問題

- | | | |
|----|--|-----------|
| 問1 | 16世紀～18世紀のイギリスやフランスで、国王が絶対的な権力をもって行っていた政治を何というか。 | 1 絶対王政 |
| 問2 | 市民が自由や平等などの権利を求めて国王など支配する側をたおすことを何というか。 | 2 市民革命 |
| 問3 | 17世紀半ばのイギリスで、クロムウェルを指導者として国王をたおした出来事を何というか。 | 3ピューリタン革命 |
| 問4 | 1688-89年イギリスで、国王ら権力者が守るべき決まりとして定められたものを何というか。 | 4 権利の章典 |
| 問5 | 1776年イギリスからの独立を目指したアメリカで発表されたものを何というか。 | 5 独立宣言 |
| 問6 | 1789年に始まったフランス革命で、発表されたものは何か。 | 6 人権宣言 |
| 問7 | 1804年フランスで国民投票により皇帝になった人物はだれか。 | 7 ナポレオン |

2. 産業革命

18世紀後半、イギリスでは工場で機械生産が始まり、技術の向上によって社会全体が変化した。これを(1 産業革命)という。

インド産の綿織物の需要が高まり、(2 蒸気機関)で動く機械によって工場で安く大量生産することが可能になった。まもなく鉄道網や機械をつくる重工業も発達した。やがて、資本家が労働者を雇い、利益の拡大を目指して生産する(3 資本主義)が広がった。

1は19世紀以後ほかの欧米諸国でも起こり、これらの国々は原料の入手先と工業製品の市場を求めて、(4 アジア)や(5 アフリカ)を侵略していった。(4, 5は順不同)

3. イギリスの中国・インド侵略

1840年イギリスは中国(清)にインド産のアヘンをこっそり輸出したことをめぐり、中国と(6 アヘン戦争)を起こし勝利した。南京条約により、イギリスは(7 ホンコン)と多額の賠償金を獲得した。

イギリスはインドに対して、機械で生産した綿織物を大量に売り、インド国内の産業に打撃を与えていた。インドではイギリスに対する不満が高まり(8 インド大反乱)が起こり、イギリスは武力で鎮圧して、インドを直接支配し始めた。

イギリスが武力で、中国やインドを従わせることができたのは、1で技術の改良があったからである。

インド大反乱、資本主義、アジア、ホンコン、アヘン戦争、産業革命、アフリカ、蒸気機関、
--

確認問題

- | | | |
|----|--|-----------------|
| 問1 | イギリスから始まった、工場での機械生産など技術の向上によって社会全体が変化することを何というか。 | 1 産業革命 |
| 問2 | 1によって広がった、資本家が労働者を雇い、利益の拡大を目的として生産するしくみを何というか。 | 2 資本主義 |
| 問3 | 18世紀後半、イギリスでは工場で機械を動かすために何を
使い始めたか。 | 3 蒸気機関 |
| 問4 | 19世紀、欧米諸国が原料の入手と工業製品の市場を求めて
侵略した地域を2つ答えなさい。 | 4 アジア、アフリカ |
| 問5 | 1840年アヘンの密輸に抗議した清に対して、イギリスが起こ
した戦争を何というか。 | 5 アヘン戦争 |
| 問6 | 1825年江戸幕府が外国船の接近に対抗するため何を出したか。 | 6 異国船打払令 |
| 問7 | 江戸幕府が6をやめたのは、なぜか理由を答えなさい。 | 7 清がイギリスに敗北したため |

レベル2 (要点チェック)

1. 市民革命

(1 **絶対王政**) : 国王は議会を無視し、専制的な (国王の意思だけで) 政治をする状態
市民革命を支えた思想

(2 **啓蒙思想**) : 国王の権力を制限して、国民の権利を守るための主張

(3 **ロック**) : 『統治二論』で人民は圧政に抵抗してよい抵抗権を主張

(4 **モンテスキュー**) : 『法の精神』で国家権力を3つに分ける(5 **三権分立**)を主張

(6 **ルソー**) : 『社会契約論』で国民主権を唱える

・イギリス

(7 **ピューリタン革命**) : クロムウェルを指導者とするキリスト教カルバン派ら議会勢力が国王を処刑
その後

1688-89年(8 **名誉革命**)で新しい国王を迎え、国王に(9 **権利の章典**)を守らせる

→憲法に基づき国王が政治をする **立憲君主制**と議会を政治の最高機関とする **議会政治**が始まる

・アメリカ

17世紀イギリスから移住した人たちによる植民地、イギリス本国からの重税に不満を持つ

1775年(10 **独立戦争**)が起こり、1776年(11 **独立宣言**)で自由と平等をかかげる

独立戦争の勝利した後、合衆国憲法を制定し、(12 **ワシントン**)が初代大統領となる

用語集は4ページにあります。

・フランス

1789年(13 フランス革命)で、国王に不満を持った人々が議会を中心に立ち上がる

(14 人権宣言)：自由と平等の権利、国民主権を宣言

国王が処刑され、共和制をはじめる

1804年周辺諸国との戦争で活躍した(15 ナポレオン)が、国民の支持で皇帝になる

→革命の理念がヨーロッパじゅうに広がる

権利の章典、人権宣言、独立宣言、ワシントン、ナポレオン、名誉革命、フランス革命、独立戦争、ロック、フランス革命、三権分立、ルソー、ピューリタン革命、啓蒙思想、モンテスキュー、

2、産業革命

18世紀後半、イギリスで(1 蒸気機関)を使った機械で、綿織物を大量生産。

鉄道や蒸気船を発明

製鉄、機械、武器などをつくる(2 重工業)が発達する

(3 資本主義)：資本家が労働者を雇って生産を行い、競争し、利益を増やす経済のしくみ

→低賃金、長時間労働、貧富の格差などの問題が発生

(4 社会主義)：マルクスらは工場などを国有化して、利益を国民全員に平等に分配するしくみを唱え、

格差や貧困をなくす社会をめざす

欧米諸国の動き

イギリス：1830年代から普通選挙を求める動き

フランス：1848年に男子普通選挙を実現

ドイツ：1871年プロイセンがドイツを統一。首相(5 ビスマルク)が富国強兵を始める

アメリカ：工業中心の北部と、奴隷を使った農業中心に南部が対立し、

1861-65年(6 南北戦争)が起こり、北部の(7 リンカン)が奴隷解放宣言を出す

3、欧米諸国のアジア侵略

① インド

イギリスが大部分を植民地化し、大量の(8 綿織物)を輸出

→インドが原料(綿花)を輸出して、製品を輸入することになり、経済がおとろえる

1857-59年(9 インド大反乱)：イギリス側のインド人兵士が、イギリスに反乱を起こす

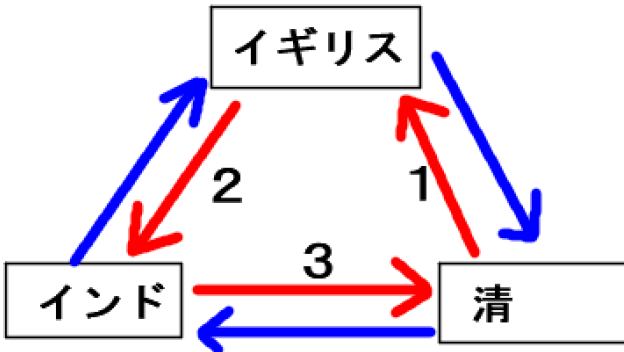
→イギリスはムガル帝国をほろぼし、インドすべてを植民地支配

ビスマルク、重工業、綿織物、南北戦争、資本主義、インド大反乱、リンカン、社会主義、蒸気機関、

② 中国（清）

・イギリスの(1 三角貿易)：イギリスで茶を飲む習慣が広まると、中国貿易で赤字が増えた。

そこでインド産のアヘンを密輸して、イギリスが儲かる仕組みにした



問1、1～3の赤矢印に入る物品を書きなさい。

- 1 (茶)
- 2 (綿織物)
- 3 (アヘン)

問2、青矢印に入るこの時代の通貨は何か。

(銀)

1840-42年(2 アヘン戦争)：イギリスと清の戦争で、イギリスが勝利

→清にとって不利な南京条約で、多額の賠償金と(3 ホンコン)をイギリスに渡す
他の欧米諸国とも不平等条約を結ぶきっかけとなる

1851-64年(4 太平天国の乱)：洪秀全が貧しい人々をまとめ、清朝に反乱を起こす

清朝の正規軍では鎮圧できず、イギリスなど外国人の力を借りて鎮圧

背景

清朝は人々から税を銀で納めさせたが、アヘンのため銀が外国に流出し、物価があがった
貧しい人々は宗教組織でまとまって助け合ったが、やがて清朝に反乱を起こした

③ 東南アジア



問、19世紀に1～3はどこの植民地になったか、答えなさい。

- 1 (イギリス)
- 2 (フランス)
- 3 (オランダ)

アヘン、フランス、オランダ、ホンコン、銀、
太平天国の乱、イギリス、綿織物、茶、三角貿易、
アヘン戦争、

レベル 3 (確認問題)

年表問題

時代	世紀	できごと	中国
安土桃山	16	1588 年イギリスがスペインの無敵艦隊を破る	明
江戸 時代	17	1642 年イギリスでクロムウェルを指導者に(2 ピューリタン革命) が起こる	
		1688 年イギリスで(3 名誉革命) が起こり、翌年権利の章典が出される	
	18	1765 年ワットが蒸気機関を改良する 1775 年アメリカでワシントンを指導者に(4 独立戦争) が起こる 1776 年アメリカが(5 独立宣言) を発表 1787 年アメリカ合衆国憲法が出される 1789 年バスチーユ牢獄を襲撃し(6 フランス革命) が起こる	清
		19	
	1871 年プロイセンを中心にドイツ帝国が成立する		

1, 次の文を読んで、あとの問に答えなさい。

イギリスでは、(①)とよばれるカルバン派のプロテスタントが多い議会派と国王派が対立し、a1642 年に内乱が起こった。議会派は(②)を指導者として国王軍を破り、国王を処刑して共和制を打ち立てた。②の死後、イギリスは王政に戻り、国王が議会を無視した政治を行ったので、b 議会は国王を追放し、新しい国王を迎えた。

アメリカでは、イギリスからの移住者が自治を行っていたが、新しい税を課すことが決まると、c 植民地の人たちはアメリカ独立戦争を起こした。

17 世紀後半、d ルイ 14 世の時代は国王の権力が最も強くなっていた。18 世紀後半に国の財政が悪化したため、国王は身分別の会議を開き、増税を認めさせようとした。これに反発した平民は新しく国民議会をつくり、国王が武力でおさえようとしたので、パリの民衆が武器をもって立ち上がり、(③)革命が始まった。国民会議は、e 自由と平等の権利を持ち、主権が国民にあるという宣言を出した。

問 1 文中①・②・③に当てはまる語句を書きなさい。

問 2 下線部 a を何というか。

問 3 下線部 b について、次のページの問題に答えなさい。

- ① この出来事を何というか。
- ② この時定められた、下の資料を何というか。

議会の同意なしに、王権により法律を停止することは違法である。

- ③ この出来事を支持し、市民が国家に抵抗する権利を持つと説いた思想家はだれか。

問4 下線部 c について次の問に答えなさい。

- ① この戦争の指導者はだれか。
- ② このとき発表された宣言を何と言うか。
- ③ この宣言に影響を与え、三権分立を主張した思想家はだれか。

問5 下線部 d の国王がパリ近郊に建てた宮殿を何というか。

問6 下線部 e の宣言について、次の問に答えなさい。

- ① この宣言を何というか。
- ② この出来事に影響を与え、『社会契約論』を表した思想家はだれか。
- ③ この宣言のあと、外国との戦いで活躍し、皇帝となった人物はだれか。

1①ピューリタン	②クロムウェル	③フランス	2 ピューリタン革命
3①名誉革命	②権利の章典	③ロック	
4①ワシントン	②独立宣言	③モンテスキュー	5 ヴェルサイユ宮殿
6①人権宣言	②ルソー	③ナポレオン	

2, 次の問に答えなさい。

アメリカ合衆国は、イギリスから独立したあと、西部へ領土を広げていった。しかし、国内では、a 大農場で生産される農作物を輸出していた南部と、奴隷制の廃止を主張する北部と対立が深まり、b1861年に戦争が始まった。また、同じころ、イギリス・フランスとの戦争に敗れたロシアは、農奴を開放して、改革の基礎をつくりはじめた。

問1 下線部 a について、このとき栽培された代表的な農産物は何か。

問2 下線部 b の状況について、次の問に答えなさい。

- ① この戦争を何というか。
- ② この戦争で勝利したのはどちらか。
- ③ この戦争の結果、奴隷解放宣言を出した大統領はだれか。

問3 おなじころ統一したドイツで、富国強兵策をすすめた首相はだれか。

1 綿花	2① 南北戦争	② 北部
③ リンカン	3 ビスマルク	